

新7つの大罪 (1962)

LES 7 PECHES CAPITAUX
THE SEVEN CAPITAL SINS

メディア 映画

ジャンル ドラマ

製作国 フランス

色彩 B&W

時間 113分

初公開日 1963/01/24

公開情報 東和

【解説】

60年代初頭の気鋭の新人監督たちによる新版“七つの大罪”。第一話は、マルクス兄弟に強い影響を受けたという、不条理劇の大家イオネスコ脚本、S・ドム監督の「怒りの罪」。楽しみに日曜の挨拶を交わす人々がふとしたことから一斉に怒り始め、スープをぶちまけて（或いはぶちまけようとして天井から降り）、たちまちアパルトマン中溢れる洪水となる。やがて往来に流れ出た人々の殴り合いが、国会での乱闘やデモ行進のニュース・フィルムにモンタージュされて、しまいには地球ごと核爆弾でふっとぶナンセンス。ウィットもへちまもなくただびっくり。

二話目はE・モリナロの「羨みの罪」。D・サヴァルのホテルのメイドが、宿泊客の女優のパトロン富豪の略奪を夢想するが、彼と共に食卓についていると、自分がしていた格好で給仕の恋人といちゃつく女優が羨ましくなる。といった軽やかな幻想譚。

第三話はド・ブロカの怪作「大喰らいの罪」。とにかくのべつまくなし喰いっ放しの農夫バラントが妻と母を連れ、客死した父の葬儀にかけつけようとするが、僅か30kmの道のりをオンボロ車で競歩選手に追い抜かれるスピードでノロノロ走り、しょっちゅう停まってメシにして、遂に埋葬にさえ間に合わず、そして、久々に顔を会わせた親戚たちとまた食事。観てるだけでゲップものだ。

四話は、ドウミの愛らしい「淫乱の罪」。幼なじみジャックと町で出くわしたベルナル（トランティニャン）は貧画家。ふと買ったボッシュの画集を見ながら、“肉欲を肉屋の欲”と思ったなどと幼い時分の体験を語るうち、友には絵と同じ官能的な場面が現実を重ねて、俄然ナンパに精を出す。

第五話はゴター「怠けの罪」。渋いコンスタンティヌが自身の役で登場、靴紐を結ぶのも面倒というものぐさに共演女優とのSEXも拒んでしまい“より大罪を犯すのを逃れる”。

続く六話は、ヴァディムらしい不倫話「傲慢の罪」で、夫と洋品店を営むカトリーヌ（ヴラディ）は共に浮気をしていたが、情熱的な愛人のパリへの駆け落ち話にその気になる。しかし、夫が火遊び相手、姪カトリーヌに電話している所をたまたま目撃。妻としての自尊心から間に割って入り、目前の幸福を棒に振って夫に抱かれる。

そして、トリを務めるはシャブロール「貪欲の罪」。工科学校の寄宿生たちがパリに出て、憧れの高級娼婦（バロー）の姿を垣間見る。そして、寮に帰って、五万フランの彼女を実際に買うには……と、一人二千フラン頭で25人も募ってクジをやり、それに当たったウブなアントワヌ（シャリエ）がこの事実を話すと娼婦は感激。料金をタダにすると言うが、結局、貰った金の中から彼の賭け金のぶん二千フランだけ返し、両者ともにキョトンとする。一番まとまりのいいのはこの最終話だろうが、いずれもそれなりに面白く、ドウミ作品は、少年の想像する“地獄”のイメージが楽しく、最も記憶に残る。

【クレジット】

監督 シルヴァン・ドム

エドゥアール・モリナロ

Edouard Molinaro

フィリップ・ド・ブロカ

Philippe de Broca

ジャック・ドウミ

Jacques Demy

	ジャン＝リュック・ゴダール	Jean-Luc Godard
	ロジェ・ヴァディム	Roger Vadim
	クロード・シャブロール	Claude Chabrol
脚本	ウジェーヌ・イオネスコ	
	クロード・モーリアック	
	ダニエル・ブーランジェ	Daniel Boulanger
	ジャック・ドゥミ	Jacques Demy
	ジャン＝リュック・ゴダール	Jean-Luc Godard
	ロジェ・ヴァディム	Roger Vadim
	フェリシアン・マルソー	Félicien Marceau
撮影	ジャン・パンゼ	Jean Penzer
	ルイ・アイル	
	アンリ・ドカエ	Henri Decae
	ジャン・ラビエ	Jean Rabier
音楽	ミシェル・ルグラン	Michel Legrand
出演	ダニー・サヴァル	Dany Saval
	ジャン＝ルイ・トランティニャン	Jean-Louis Trintignant
	ローラン・テルジェフ	Laurent Terzieff
	エディ・コンスタンティーヌ	Eddie Constantine
	ジャン＝ピエール・オーモン	Jean-Pierre Aumont
	マリナ・ヴラディ	Marina Vlady
	ダニエル・バロー	
	ジャック・シャリエ	Jacques Charrier
	ポーレット・デュボスト	Paulette Dubost
	コリンヌ・マルシャン	Corinne Marchand
	マリー＝ジョゼ・ナット	Marie-José Nat
	ペレット・プラディエ	Perrette Pradier
	ミシュリーヌ・プレール	Micheline Presle
	クロード・ブラッスール	Claude Brasseur
	ジャン＝クロード・ブリアリ	Jean-Claude Brialy
	ジャン＝ピエール・カッセル	Jean-Pierre Cassel
	ジャン・ドザイ	Jean Desailly